

# ナウマン通信



2021年  
5月17日発行  
第6号

大阪市立我孫子南中学校

## いじめSTOP、見逃し0(ゼロ)

今日はみんなに「いじめについて考える日」についてお話をしました。  
以下、内容を簡単に書きますのでもう一度読んでみてください。



2016年に開催された「おおさか 子ども市会」において、子ども議員から「いじめについて考える日」の制定が提案されました。これを受けて、5月の連休明けの月曜日を、「いじめについて考える日」に設定することになりました。今年は本来なら5月10日でしたが、このような状況になったので今日、皆さんに話すことになりました。また、2019年には「大阪市いじめを考える中学生フォーラム」が行われ、各ブロックでの生徒会交流会での取り組みや、代表校のいじめ防止の取り組みが発表されました。そしてその時にスローガンを決めることになり、「いじめSTOP、見逃し0 (ゼロ)」が決議され、今もそのスローガンが続いている。

では改めていじめについて話したいと思います。

「いじめ」・・・本当に嫌なことばです。みんなも聞いただけで嫌な気持ちになりませんか？  
いじめは絶対にダメ。いじめる側が100%間違っている。そういうことをみんなも十分にわかっていると思います。昨年は校長先生が小学校時代にいじめをしていたという本当なら知られたくない恥ずかしい話をしました。2, 3年生は覚えてくれていますか？

学校で一番起こってほしくないことの一つですが、集団や仲間との関わりで、残念ながら今も起こっているかもしれません。嫌な思いをする生徒、辛く苦しい思いをしている生徒、仲間外れにされてしまう生徒。自分がそうなれば、絶対に嫌なのに、人間の心の弱さから、相手を攻撃したり、からかったり、おちょくったり、嫌な思いをさせてしまいます。いじめている側が優位な立場にいるように勘違いをしている人もいるかもしれません。でもどうか忘れないでいてください。

『人の不幸の上に立って得られる幸せはない』ことを。

そして、誰一人いじめの加害者にも被害者にもさらにはそれを取り巻く傍観者にならないよう  
にみんなで「いじめSTOP 見逃し0」を目指していきましょう。

### 思いやり算 ~人を笑顔にする算数~

- たす (+) たすけあうと大きな力になる。
- ひく (-) 引き受けると喜びが生まれる。
- かける (×) 声をかけると一つになれる。
- わる (÷) わけあうと笑顔がかえってくる。

こんな気持ちに一人一人がなれば、いじめもなくなっていくのではないでしょうか。参考にしてください。